

Afternoon Meeting vol.4

「研究が大好きな貴方に」

日時：平成25年7月30日(火) 12:10～13:30

テーマ：Afternoon Meeting vol.4 「研究が大好きな貴方に～女性が研究に携わっていくということ」

ゲスト：早川 茂 農学部長

参加者：参加者28名（内訳 女子大学院生20名、教員・技術職員8名：男性3名、女性25名）

石井副室長の挨拶からスタートした第4回目のAfternoon Meetingは過去最多の28名が参加。今回は「研究が大好きな貴方に」というテーマで女子大学院生を中心に、研究に携わるたくさんの女性が集い、ランチを共にしながらゲストの農学部長 早川 茂先生から素敵なお話を伺いました。

”6月に開催された全国の農学部系学部長会議で「女性研究者の確保と育成」というテーマを出して議論した。20の大学で女性研究者の割合、女子大学院生の割合を出していただいたが、香川大学の割合が一番低かった。他の大学で女性研究者の割合が高かった理由の一つとして、女性優先、女性限定の採用で助教の先生が増えたことが挙げられる。また、各大学で男女共同参画推進室を学内に作って、特に女性研究者の育成ということで、メンター教員がついて一緒にやっている状況である。香川大学においては男女共同参画推進室ができる前から女性教員を増やしたいと20年ぐらい言い続けていてなかなか実現しなかったが、昨今は徐々に進んでいて嬉しく思う。やはり女性教員を育成するためにはその基となる女子学生、院生、特に、博士課程の学生を育成することが大事だと思っている。

女性が元気で動いているところが一番大好き。自分はいったい何をやりたいのか、自分が好きなのはいったい何なのかというのが、モチベーションに繋がるのではないかなと思う。学部長をやってみて、何が一番良かったかという、いろんな人と知り合いになれる、いろんな人と話をする事ができたこと。人間は人との関係で生きているので、そこで何をしたら楽しいのかを見つけていくことが大切。研究を続けていくことは非常に苦しいし、大変。でも、その中で楽しいことはある。毎日、毎日これは！と思うものを見つけていって、日々の生活をいかに自分でモチベーションを高めていくかが大事。女性はそういうモチベーションをつけることによって、どんどん上昇できるのではないかなと思う。これから今の社会で女性が発展することが日本の社会だけでなく、人間社会で必要になってくると思う。“（メッセージの抜粋）



早川先生は、当日フレッシュなマンゴスチンとマンゴスチンの果汁を濃縮した手作りのゼリーを特別にご用意してくださり、おいしいスイーツからは女性を励ましたいという温かい思いが伝わってきました。

その後、参加者の女性達が、それぞれ写真を使って、各自の研究紹介を行いました。同じキャンパスにしながら全く知らなかった他分野の研究に興味深く伺っている様子が印象的でした。

杉田先生からは「いろんな人と交流し、人の縁を大事に自分がやりたいことをコツコツとやっていくと道が開ける」と女子学生にエールが送られ、野村先生からは「今日は縦ではなく横の繋がりを持てる良い機会になったと思う。男子学生も含め彼女たちがマスターやドクターに進学できるように、要望を聞ける窓口ができればと思う」と力強いメッセージがありました。



早川先生は、お連れ合いの留学のお話やご趣味のエアロビクス、飼い猫のことなど、プライベートなお話もたくさん語ってくださり、終始、和やかな雰囲気の中で参加者は交流を深めることができました。